

## 令和4年度 保育園の自己評価

評価：良い=A 一部検討を要する=B 改善を要する=C

項目	内容	評価	意見・改善策など
保育目標について	(1)保育内容の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえて重点目標を設定しているか (2)目標は、施設や地域の特色を生かしているか (3)目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか (4)目標は、前年度の反省を生かしているか (5)目標は、全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか	A	コロナ禍で出来ることを柔軟に考えながら、計画を立てた。
保育について	(1)指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか (2)保育所保育指針に基づく援助・支援を適切に行っているか (3)環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか (4)素材や用具を適切に活用しているか (5)評価結果を基に、保育の改善に努めているか (6)一日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか	A	コロナの規制緩和が進む中、感染対策をどこまで行うか、その都度検討しながら子ども達が楽しく過ごせるよう日々の保育を工夫しながら進めた。
行事について	(1)行事の種類や実施回数は適切か (2)行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか (3)乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか (4)計画・実施・評価・改善の体制をとっているか (5)保護者の願いや意見を取り入れているか	A	これまでのやり方にとらわれず、話し合いを重ねながら柔軟に実施することができた。
給食	(1)給食献立は園児に対しての工夫や配慮をしているか (2)園児の年齢を考慮した食育計画で、食育を実施しているか (3)食材の安全、衛生管理に努めているか	A	

項目	内容	評価	意見・改善策など
経営・組織	(1)能率的・合理的な運営組織になっているか (2)職務内容が明確で、協働できる体制になっているか (3)職員の配置は適材・適所か (4)係や仕事の分担・割り当ては適切か	A	会議の時間があまり取れず、乳児・幼児で互いに見えにくい部分があった。
	(1)各種会議を適切かつ効率的に進めているか (2)職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しまことなく施設の運営に関わっているか	A	状況に応じ、職員間で協力し合うことができた。
	(1)年齢別・クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定しているか (2)年齢別・クラス目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか (3)年齢別・クラス別目標に迫る短期・長期のねらいは適切に設定しているか (4)同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか (5)評価・資料（諸記録）を集積しているか	A	コロナ対策として、クラスごとの保育が続き、それぞれの保育が見えにくくなるところもあった。
	(1)年齢別・クラス経営に生かされるような具体的保健対策を講じているか (2)避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか (3)健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか (4)乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等との連携を図っているか	A	避難訓練は前回の反省を生かしながら、より良い方法を探りながら訓練を進めた。
	(1)研究主題は、保育目標の具現化につながるものであるか (2)園内研修の計画・運営は適切か (3)研究の成果を日常の保育に生かし、乳幼児の育ちに反映させているか (4)研究の実践による乳幼児理解が深まりを見せているか  (1)各種研修会、講習会への参加態度の充実を図っているか (2)各種研修会、講習会での内容を園内に還元しているか	A	年間計画に沿って、職員の希望を取り入れながら、オンラインの外部研修参加と外部講師による園内研修を行った。
施設・設備	(1)施設内外・設備の安全点検を定期的に行っているか (2)遊具・用具等を活用しやすいように、整理・保管をしているか (3)不審者等に対応する周到な配慮を行っているか	A	定期的な点検を実施し、必要に応じて修繕を行った。

項目	内容	評価	意見・改善策など
開かれた保育園作り	(1)他施設等との年間交流計画は、保育目標や課題に添ったものになっているか (2)他施設等の児童生徒と触れ合う中で、乳幼児が楽しく過ごし充実感を味わうことが出来るような配慮や援助・支援を行っているか (3)指導者同士が、打ち合わせや事前研修・合同研修を行い、互いの保育・教育に対して理解を深め、援助について共通理解を図っているか (4)参観や保育・授業などに参加するなどして、幼稚園・小学校の教育を理解しているか (5)日常的に情報を交換し、それを交流活動に生かしているか	B	年長クラスは、西区開催の他園年長児との交流会に参加することができたが、小学校との交流の機会は持てなかった。
	(1)乳幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか (2)地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか	C	コロナ対策の為、地域との交流を図ることはできなかつた。
	(1)「子育てについて」など、保護者を対象として学習の機会を設定しているか (2)職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか (3)医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか	A	クラス懇談など、保護者が集まる行事は園内の感染状況に応じて、日程を変更しながら開催できた。
	(1)保育園だより・クラスだより・ホームページ等で、施設の情報を発信しているか (2)行事や子育て支援事業等を、地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか (3)地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか	A	HPのリニューアルを行った。

## 令和4年度 保育士自己評価

評価：できている=○ 努力が必要=△

項目	評価内容	評価	意見・改善策など
保育の内容	<p>□生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・室内の温度・湿度・換気・採光・音などの環境は、常に適切な状態に保持している。</li> <li>・食事や睡眠のための心地よい生活空間が確保されている。</li> <li>・園内外の設備・用具や寝具の衛生管理に努めている。</li> </ul>	○ 88 %	○引き続きコロナ禍で換気や消毒、CO2測定器の使用をして行うことが出来た。 ○園は古いが清掃など行き届き、環境を整えるための努力をしている。
	<p>□一人一人の子どもを受容し、子どもの状態に応じた保育を行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもが安心して自分の気持ちを表現できるように配慮し、対応している。</li> <li>・自分を表現する力が十分でない子どもの気持ちを汲み取ろうとしている。</li> <li>・子どもの要求を受け止め、子どもの気持ちに沿って適切に対応している。</li> <li>・子どもにわかりやすい言葉遣いで、おだやかに話している。</li> <li>・せかす言葉や制止させる言葉を不用意に用いないようにしている。</li> </ul>	○ 88 %	○オムツ替えの時間等こちらの都合で促すのではなく、子どもが遊びに満足し、気持ちを切り替えられるまで待ってあげることができて良かった。
	<p>□子どもが基本的な生活習慣を身に付けることが出来る環境の整備、援助を行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一人一人の子どもの発達に合わせて、生活に必要な基本的な生活習慣を身に付けられるよう配慮している。</li> <li>・子どもが自分でやろうとしている気持ちを尊重して援助を行っている。</li> <li>・強制することなく、一人一人の子どもの主体性を尊重している。</li> <li>・基本的生活習慣を身に付けることの大切さについて、子どもが理解できるよう働きかけている。</li> </ul>	○ 100 %	
	<p>□子どもが主体的に活動できる環境を整備し、子どもの生活と遊びを豊かにする保育を展開している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもが自主的、自発的に生活と遊びができるよう環境を整備している。</li> <li>・遊びの中で、進んで身体を動かすことができるよう援助している。</li> <li>・子ども達が友達と協同して活動できるよう援助している。</li> <li>・社会的ルールや程度を身に付けていくよう配慮している。</li> <li>・身近な自然と触れ合うことが出来るよう工夫している。</li> <li>・様々な表現活動が自由に体験できるよう工夫している。</li> </ul>	○ 88 %	○現状もいいが、もう少し自分たちでおもちゃを取りやすい配置にしたり、遊びやすい工夫をしたりと職員間で意見を出し合うのも良いと思う。

項目	評価内容	評価	意見・改善策など
保 育 の 内 容	<p><input type="checkbox"/>乳児保育（0歳児）において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・0歳児が長時間過ごすことに適した生活と遊び及び環境への工夫をしている。</li> <li>・0歳児が、安心して、保育士等と愛着関係が持てるよう配慮している。</li> <li>・子どもの表情を大切にし、応答的な関わりをしている。</li> <li>・0歳児が、安心して、保育士等と愛着関係が持てるよう配慮している。</li> <li>・0歳児が、興味と関心を持つことが出来る生活と遊びへの配慮をしている。</li> <li>・0歳児の生活と遊びに配慮し、家庭との連携を密にしている。</li> </ul>	○100%	
	<p><input type="checkbox"/>3歳未満児（1・2歳児）の保育において、教育と用語が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一人一人の子どもの状況に応じ、子どもが自分でしようとする気持ちを尊重している。</li> <li>・子どもが安心して遊びを中心とした自発的な活動ができるよう関わっている。</li> <li>・子どもの自我の育ちを受け止め、適切な関わりをしている。</li> <li>・生活や遊びの中で、仲立ちとなり友達の気持ちや友達との関わり方を丁寧に伝えている。</li> </ul>	○100%	
	<p><input type="checkbox"/>3歳以上の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・3歳児の保育は、集団の中で安定しながら、遊びを中心とした興味関心のある活動に取り組めるような環境を整え、適切に関わっている。</li> <li>・4歳児の保育は、集団の中で自分の力を発揮しながら、友達とともに楽しみながら遊びや活動に取り組めるような環境を整え、適切に関わっている。</li> <li>・5歳児の保育は、集団の中で一人一人の子どもの個性が活かされ、友達と協力して一つのことをやり遂げるといった遊びや活動に取り組めるような環境を整え、適切に関わっている。</li> <li>・一人一人の子どもの育ちに合わせて基本的な生活習慣の定着を図っている。</li> </ul>	○100%	

項目	評価内容	評価	意見・改善策など
保育の内容	<p><input type="checkbox"/>障害のある子どもが安心して生活できる環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子どもの状況に配慮した個別の指導計画を作成し、クラス等の指導計画と関連づけている。</li> <li>計画に基づき、子どもの状況と成長に応じた保育を行っている。</li> <li>子ども同士の関わりに配慮し、共に成長できるようにしている。</li> <li>保護者との連携を密にして、保育園での生活に配慮している。</li> <li>必要に応じて、医療機関や専門機関から相談や助言を受けている。</li> <li>研修等により必要な知識や情報を得ている。</li> </ul>	○ 92 %	
	<p><input type="checkbox"/>長時間保育にわたる保育及び夜型保育のための環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>家庭的でゆったりと過ごすことができる環境を整えている。</li> <li>子どもの状況に応じて、おだやかに過ごせるよう配慮している。</li> <li>年齢の異なる子どもが 一緒に過ごすことに配慮している。</li> <li>子どもの状況について、丁寧に引継ぎを行っている。</li> <li>安定した園生活を送れるよう、保護者との連携を丁寧に行っている。</li> </ul>	○ 100 %	○ (夜間保育は) 少人数だからこそできる、ゆったりとした時間を作ったり、子どもがしたいことを十分にでききていたと思う。
健康管理	<p><input type="checkbox"/>子どもの健康管理を適切に行っている</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日々、子どもの健康状態を把握し、適切な対応を行っている。</li> <li>子どもの体調悪化・けがなどについては、保護者に伝えるとともに、事後の確認をしている。</li> <li>健康診断の結果など保護者に伝達している。</li> </ul>	○ 100 %	
	<p><input type="checkbox"/>アレルギー疾患等のある子どもについて、医師からの指示を受け適切な対応を行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>保護者との連携を密にして、保育園での生活に配慮している。</li> <li>食事の提供において、誤食等のないよう複数の職員で確実な確認を行っている。</li> </ul>	○ 100 %	
食事	<p><input type="checkbox"/>食事を楽しむことができるよう工夫している</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子どもが楽しく、落ち着いて食事をとれる環境・雰囲気作りの工夫をしている。</li> <li>子どもの発達に合わせた食事の援助を適切に行っている。</li> <li>個人差や食欲に応じて、量を加減できるように工夫している。</li> <li>子どもが、食について関心を深めるための取り組みを行っている。</li> </ul>	○ 93 %	○食育にて煮干しなど食材に触れ、出汁に関して。煮干しの下処理の仕方を栄養に教わりながら実践する場を作ることができた。

項目	評価内容	評価	意見・改善策など
子育て支援・地域との連携	<p><input type="checkbox"/>子どもの生活を充実させるために、家庭との連携を行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者が気軽に相談できる雰囲気作りに努めている。</li> <li>・保護者との共通理解を得るために懇談会などを定期的に設けている。</li> <li>・保護者との情報交換の内容が必要に応じて記録され、関係職員に周知されている。</li> </ul>	○93%	○地域交流はコロナ禍でなかなか行えなかった。小学校との交流が再び行えると良い。
	<p><input type="checkbox"/>地域との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関係機関との連携が必要に応じて適切に行われている（児童相談所・児童会館・小学校・保健センターなど）</li> <li>・地域と良好な関係を築けるよう、挨拶をしたり、行事に誘う等交流を図っている。</li> <li>・他施設との幼児・児童・生徒との交流の機会を設けている</li> </ul>	○93%	
保育の向上	<p><input type="checkbox"/>保育実践の振り返りを行い、改善や専門性の向上に努めている</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・記録や話し合いなどを通じて、主体的に自らの保育実践の振り返りを行っている。</li> <li>・資質向上に向け、学ぶ機会の充実を図っている。</li> <li>・研修会などの内容を保育実践に生かしている。</li> </ul>	○88%	○職員同士のコミュニケーションはとれていると思うが、もう少し手伝いなど協力していけたら良いと思う。
	<p><input type="checkbox"/>職員間の連携</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・互いに尊重し、良好な関係が築けるように努めている</li> <li>・常に情報の共有ができる体制になっている</li> <li>・日々のコミュニケーションを大切にしている。</li> </ul>	○93%	
	<p><input type="checkbox"/>守秘義務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一人一人のプライバシーを保護するため、保育を通して知り得た個人情報や秘密を守っている。</li> </ul>	○94%	○園内研修にて、守秘義務の大切さなどより詳しく知ることができた。